



新しい生きるを、創る

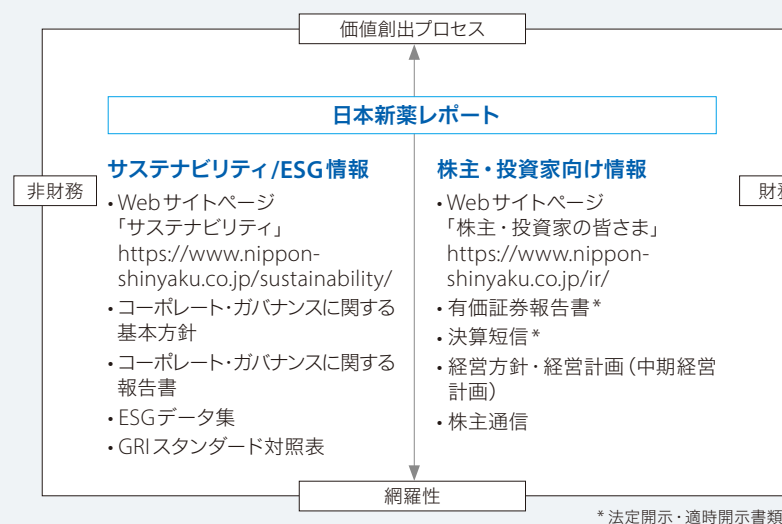
日本新薬レポート 2023

日本新薬株式会社

■ 編集方針

当レポートでは、あらゆるステークホルダーの皆さまに日本新薬グループの企業価値をご理解いただくため、財務情報に加え、環境、社会、ガバナンスなどの非財務情報を包括的に掲載しています。

■ 情報開示体系



■ 報告対象範囲

対象期間：2022年度（2022年4月1日～2023年3月31日）

* 一部、同期間以降の活動内容を含みます。

対象組織：日本新薬株式会社および国内外のグループ会社

* ただし、一部の報告事項は、日本新薬単体について報告しています。

■ 参考にしたガイドライン

- ・国際会計基準 (IFRS) 財団「国際統合報告フレームワーク」
- ・GRI「サステナビリティ・レポート・スタンダード」
- ・ISO26000／JIS Z 26000
- ・経済産業省「価値協創ガイダンス」



■ 将来見通しに関する記述について

本レポートには、将来に関する予測・予想・計画なども記載しています。これらは、記述した時点で入手できた情報に基づいた判断によるものであり、不確実性が含まれています。したがって、将来の事業活動の結果や将来に惹起する事象が本レポートに記載した予測・予想・計画とは異なったものとなる可能性があります。

* 記載の数値は、桁数未満を切り捨てたものになります。このため、合計値が個々の数値の合計と一致しない場合があります。

* 本レポートに記載されている製品名は、当社または提携会社の登録商標です。

* 本レポートに記載されているコメント情報などは、適切に入手されたものです。

CONTENTS

2 経営理念

日本新薬の今

4 At a Glance

6 社長メッセージ

12 グローバル展開

16 日本新薬の歩み

18 リスクと機会

20 マテリアリティ

22 価値創出プロセス

新しい生きるを、創る

24 中期経営計画

28 財務・資本戦略

32 財務・非財務ハイライト

独自性を追い求めて

34 医薬品事業

34 研究開発

41 メディカルアフェアーズ

42 サプライチェーン・信頼性保証

45 営業

48 機能食品事業

成長基盤としての ESG

52 人財育成

56 ダイバーシティ、
エクイティ&インクルージョン (DE&I)

57 人権への取り組み

58 ウェルビーイング経営

60 環境を通しての価値共創

66 ステークホルダーエンゲージメント

68 地域との共生

69 会長メッセージ

70 コーポレート・ガバナンス

76 コンプライアンス

77 リスクマネジメント

78 社外取締役対談

80 役員一覧

コーポレートデータ

82 11カ年財務データ

84 非財務データ

86 用語集

87 IR FAQ／真正性表明

88 会社概要・株式情報／
ネットワーク

89 社外からの評価



社員一人ひとりのウェルビーイングを共創するために、“対話”を大切にしています。 → P. 59

人事部 ウェルビーイング推進課
片桐 千尋



世界中の患者さんに日本新薬の高品質で特長のある医薬品を迅速かつ安定的にお届けしていきます。 → P. 43

サプライチェーンマネジメント部 SC管理課
浅野 聡



今まで治療方法がないといわれていた難病が治療可能な病気になる日も近いと感じています。 → P. 35

一般社団法人日本筋ジストロフィー協会 代表理事
竹田 保



留学先で最先端のゲノム編集技術のノウハウを学び、現在は習得した技術を新規創薬テーマの起案に応用しています。 → P. 38

創薬戦略部 起案戦略課
荒川 達彦

新しい生きるを、創る

創立以来受け継がれてきた、「自分たちの手で新しくすりを創ろう」という熱い想い。
日本新薬は、未来の健康づくりに貢献し続けます。



一人でも多くの患者さんの日常を明るくするため、治療の重要性や製品の価値をお伝えしています。 → P. 47

営業本部 営業企画統括部
プライマリ領域プロダクトマーケティング部
フェルケアプロダクトマーケティング課
河野 恵里奈



確かなエビデンスに基づいて VILTEPSOの有効性や安全性を伝えていくことを重視しています。 → P. 13

NS Pharma, Inc.
Head of Patient Service
Jonathan Cabral



各世代別の栄養課題を重点課題としてフォーカスし、アプリケーション開発を進めています。 → P. 51

プロテイン事業戦略部
製品開発課
吉田 哲朗



医薬品流通のグローバル化において、各国の規制要件に準拠した品質管理に対応していきます。 → P. 44

信頼性保証統括部 医薬品質保証部
医薬品質保証課
中川原 章平



充実した育休制度を活用し、約1カ月の育休で育児の大変さを痛感しました。 → P. 55

営業本部 東京支店 中央営業所
病院チーム
加地 峻也



毎日3食の自炊や大けがの経験から、自分が摂る食事について真剣に考えるようになりました。 → P. 49

バレーボール女子日本代表
柴田 真果

経営理念

人々の健康と豊かな生活創りに貢献する

経営方針

高品質で特長のある製品を提供する（顧客）

病気でお困りの患者さんを最優先に考え、他剤に比較して有効性、安全性、患者さんのQOL面で何かひとつでも優れている医薬品および顧客ニーズを満たす質の高い機能食品を創出・提供します。

社会からの信頼を得る（社会）

法令や社内規則を遵守することはもちろん、社会的責任を絶えず意識し、高い倫理観をもって行動します。

一人ひとりが成長する（社員）

目標の達成に向け、前向きにチャレンジし、業務の推進を通じて成長します。

行動指針

チャレンジ (Challenge)

私たちは、倫理観に基づく強い信念と責任感を持ち、さまざまな目標に対して、常にポジティブ思考で前向きに取り組めます。

スピード (Speed)

私たちは、何事にもスピード感をもって、迅速に、機を逸することなく行動します。

インベスティゲーション (Investigation)

私たちは、幅広く収集した情報を綿密に調査・分析し、目標達成に向けてしっかり計画を立て、PDCAサイクルを確実に回します。

スマイル (Smile)

私たちは、円滑なコミュニケーションが行われるように、いつも笑顔で行動します。